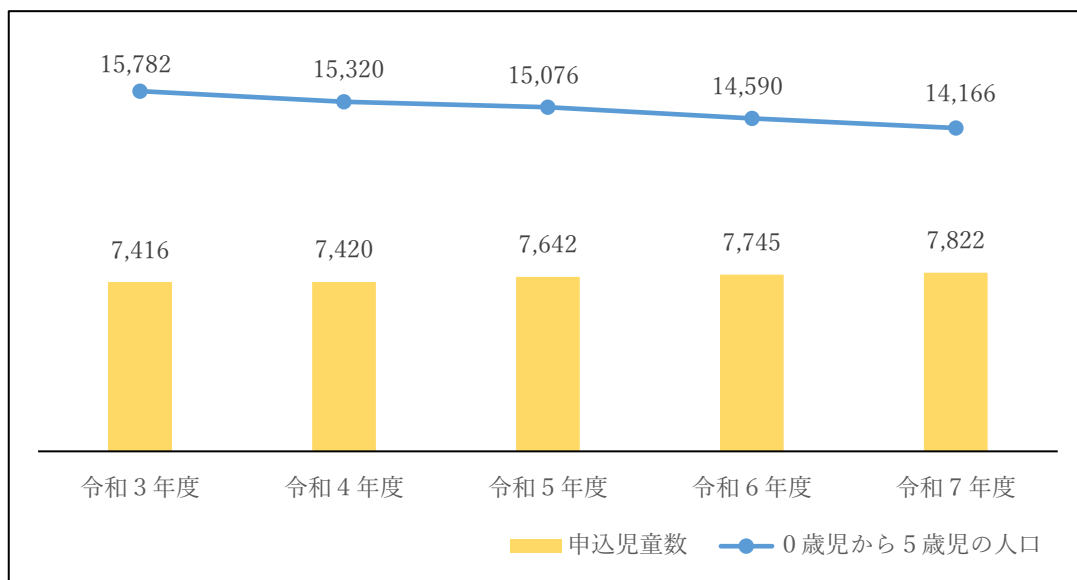


高槻市の保育所待機児童数などについて（令和7年4月）

1. 0歳児から5歳児の人口と申込児童数の推移

0歳児から5歳児の人口が減少している一方、保育需要の高まりにより申込児童数は増加傾向にあります。

（単位：人）



2. 利用児童数（在籍児童数）の推移

小規模保育事業の新設、既存認可保育施設の受入枠の増設などにより、利用児童数（在籍児童数）が増加しています。

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
6,761人	6,860人	7,063人	7,168人	7,297人

3. 待機児童数（国基準）の推移

待機児童数（国基準）は、継続して0人となっています。

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
0人	0人	0人	0人	0人

4. 利用保留児童数（国基準）の推移

利用保留児童数（国基準）は、減少傾向にあります。

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
655人	560人	579人	577人	525人

※次ページに、令和7年度分の詳細内容を掲載しています。

5. 令和7年度待機児童数等の詳細内容

令和7年4月時点における待機児童数等の詳細は下表のとおりです。

※ 転所希望の方、利用希望を取り下げた方、認定切れの方は、待機児童数及び利用保留児童数には含まれません。

区分		人数
0歳児から5歳児の人口		14,166人
申込児童数(A)		7,822人
利用児童数(B)		7,297人
利用保留児童数(C) ※ $C = A - B$		525人
	高槻認定こども園分室(年度利用)(D)	40人
	高槻認定こども園休日・一時預かり保育室(定期利用)(E)	20人
	企業主導型保育事業(F)	57人
	求職活動を休止(G)	12人
	育児休業中で「他児童を優先的に選考しても構わない」旨の意思表示(H)	97人
	令和7年4月入所選考内定辞退者(I)	7人
	その他(特定施設のみ入所申込者など)(J)	292人
待機児童数(E) ※ $E = C - (D + E + F + G + H + I + J)$		0人

6. 今後について

これまでの施策に加え、令和8年度以降に順次、公立幼稚園の認定こども園化を実施するなど、受入枠の確保に努めていきます。